

土木課にパトロールカー配置

修路夫を乗せ 市道補修に巡回

市では、このほど土木課に市道パトロールカーを配置しました。

パトロールカーは、市道の各路線を常時パトロールして、破損個所の修理にあたるほか、道路の不法使用（占用）の取り締りのためにも走りまわることにしています。

このパトロールカーの配置によって、今まで各出張所単位に配置し、市道の修理にあたっていた修路夫を本庁に集中させ、パトロールカーに乗車せながら速やかに修理作業をすめることになっています。

パトロールカーに修路夫を乗せて、市内を巡回しながら破損個所の発見と修理にあたろうとする今度の試みは、もちろ

ん市制はじまつて以来のもので、苦情が出て前に破損個所を手直ししようとするいわゆる「道路行政の先取り」という点から考えて、このパトロールカーに寄せる当局の期待も大きく、5月1日からの巡回活動に注目していただきたいと思います。

とにかく、593.41Kmという市道延長（このうち舗装が54.3Km）を有する本市にあって、1台のパトロールカーでは……と懸念される方もおることと思いますが、土木課では毎日の出動により全市域をくまなく巡回させ、道路事情の調査と修理に活動させたい、としています。



愛鳥週間

5月10日～5月16日

全国野鳥保護のつどい

——5月10日秋田市——
(常陸宮殿下・同妃殿下ご臨席)

全国植樹祭は、4月8日宮崎県で行なわれましたが、市立城西小学校が環境緑化日本一となり、秋田県では初めて表彰されました。

「庭に野鳥を、

野鳥が年々減少し、あの美しいさえずりが次第に聞かれなくなりました。

自然が破壊され公害で汚染され、野鳥が住みにくく環境になったからです。

国に対しもっと積極的な保護行政をお願いしながら、庭に野鳥を呼んでみてはどうでしょうか……

それには野鳥に餌をやり、水浴びをさせることです。

不用品を利用した皿状の容器を飼台にし、もう一つの容器には3センチくらい水を入れておきます。飼台には雨水がたまらないよう屋根をつけたり、底に小さな穴をあけるなど工夫してください。

また、猫が狙うようになりますので、



台に1本足をつけて高くしたり、木に吊します。

餌は、ヒエ、アワ、ヒマワリやスイカの種など、穀物類、パンクズ、カキや赤い実などがよく食べられます。

最初はスズメが群がってみんな食べられますが、そのうちに他の鳥もつられて集ってきます。餌を根気よく続けてやることがコツです

曲田橋 完成！



曲田橋（つづり橋）の老朽化にともない曲田橋架替工事が行なわれていましたがこのほど完成し、4月20日に渡り初めての式が行なわれました。

米代川北線と国道一〇三号を結ぶこの橋は総事業費五千七百七十二万円、橋の長さ九十九・八m、幅六・五mの半永久橋で曲田地区の方々も「これで安心して渡ることができます」と喜びの言葉をのべておりました。

1万本桜の今後の計画は、49年の春には5,000本、そして50年の春には3,000本それぞれ植樹する計画で日本最大の大文字と合わせ、これまた日本最大の本数になる桜名所づくりが本格的なスタートを切ったわけです。

なお、植樹が終ってからこの期的な1万本桜事業に物心両面にわたってご協力をいただいた秋田トヨタ、松前汽船、浅利政後氏ら8団体、3氏に市長から感謝状をおくりました。植樹に参加していただいた方々にも、この紙面を借りて厚くお礼申しあげます。

国民年金

■国民年金証書の届け出

市では、70歳以上のほか、重度の心身障害のかた、母子家庭のかたに福祉年金を支給しています。

今月から来年4月までの1年間、福祉年金の支給を受けるためには、6月30日までに「福祉年金所得状況」の届け出をしなければなりません。

もし、6月30日まで提出しないと、9月の支給期から、年金が受けられなくなりますので、国民年金証書を市の厚生課年金係まで提出してください。

■保険料免除の申請

いろいろの事情で国民年金の保険料を納めることができない人は、7月31日までに、保険料納付書と印鑑をもって、厚生課年金係までおいでください。

この届け出によって、1年間の保険料が免除されます。

交通安全推進委員

決まる

家庭や地域で交通安全思想の普及をはかり、市内から交通事故を絶めつしようという方針のもとに、4月1日付でつぎの方々が交通安全推進委員として市長から委嘱されています。(敬称略)

山城テル(幸町) 斎藤恵子(御坂)

小沢スミ(鉄砲場) 佐藤イト(大町)

佐藤エツ(御成町) 根本ヨシエ(相染町)

細羽見キヌ(泉町) 伊藤栄(桂城)

渡辺ミヨ子(田代町) 奈良田恵子(鉄砲場)

浜名チヤ(中道) 中村ウタ(常盤木町)

小池千鶴子(花岡) 白根直(花岡)

阿部澄子(花岡) 小笠原玲子(花岡)

伊藤静子(花岡) 佐藤初江(柏田)

若松サヨ(白沢) 新沢タミ(長走)

上林フヨ(長面袋) 伊藤悦子(駒込内)

佐々木タマ(駒込内) 渡辺京子(〃)

菅原カツ子(〃) 久澤公子(〃)

丹後タカ(松木) 高清水直子(餅田)

鎌田洋子(立花) 斎藤アキ(片山)

和田ミヨ(餅田) 鎌田桂子(川口)

畠山テル(御釣) 戸田ナツ(池内)

石垣テル(中山) 加賀谷スワ(前田)

武田アヤ(杉沢) 小畠セツ(高村)

虹川ツヤ(高戸谷) 富樫知端(赤石)

富樫チヤ(板沢) 青柳浜子(軽井沢)

畠山ヨシ(別所) 奈良良京子(十二所)

田村タマ(沢尻) 佐藤けい(十二所)

伊多波静子(宮袋) 武田キミエ(下代野)

松川キク(上代野)

市民総参加で

2,000本植樹

一万本桜

1万本桜の植樹がスタートを切り、4月25日約1,000人の市民参加のもとに、長根山忠魂碑前ではぞくぞくと市民が集まってきた。今日は朝から雨模様の天気で植樹が心配されたものの、午後には雨もどうにかやんで、集合場所の長根山忠魂碑前にはぞくぞくと市民が集まってきた。植樹祭は、まず、桜植木の植え方について説明があり、石川市長が、参集した市民に感謝を述べ、「良い思い出にして欲しい」とあります。さつたあととさく全員で植樹に入り、桜苗木がすくすくとのび可憐な花が咲きだるよう頑張ながら1本1本念に植えました。

1万本桜の今後の計画は、49年の春には5,000本、そして50年の春には3,000本それぞれ植樹する計画で日本最大の大文字と合わせ、これまた日本最大の本数になる桜名所づくりが本格的なスタートを切ったわけです。

なお、植樹が終ってからこの期的な1万本桜事業に物心両面にわたってご協力をいただいた秋田トヨタ、松前汽船、浅利政後氏ら8団体、3氏に市長から感謝状をおくりました。植樹に参加していただいた方々にも、この紙面を借りて厚くお礼申しあげます。

保健婦の窓

— 目大切に —

春は空風の季節、おまけに空気が燥乾してほこりっぽい日が多く、目にごみが入ったり、なんなくかゆくなったりして、つい手でこすり結膜炎をおこしがちです。

つぎのこと注意しましょう。
▼外出するときは、脱脂綿を水でぬらしきつしほばって4cm四方くらいの綿をつくり、持ち歩くと便利です。

▼暗いところや近すぎる距離で長時間にわたって読書をしたり、テレビを見たりしないこと。

▼「目は心の窓」というように、目の美しさを保つためには、目のことだけ考えてもだめであり、休養、睡眠、栄養を十分にとり運動不足にならないといふ基本的な健康生活が大事で、心身の健康があつてこそは美しく輝きます。

▼目を生き生きさせるために、バランスのよい栄養が必要ですが、特にビタミンA、B2、Cがたいせつです。